

令和元年度全国学力・学習状況調査の結果について

熱海市教育委員会
熱海市全国学力・学習状況調査検証委員会

令和元年度全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。

1 調査の概要

(1) 目的

- ・子どもたちの学力や学習の状況を把握し、その成果と課題を検証して、改善を図る。
- ・子どもたちへの教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 実施学年・実施日

- ・市内すべての小学校6年生と中学校3年生 ・令和元年4月18日(木)

(3) 調査内容

- ・小学校6年生 国語 算数 学習や生活等に関する質問紙
- ・中学校3年生 国語 数学 英語 学習や生活等に関する質問紙

2 結果の概要

(1) 学力状況調査

全国の平均正答率と熱海市の平均正答率を比較します。(満点は100ポイント)

◎高い : プラス3ポイントを上回る ○やや高い: プラス1からプラス3

同じ程度 : プラスマイナス1ポイント以内

△やや低い: マイナス1からマイナス3 ▲低い : マイナス3ポイントを下回る

小学校

教科	国語	算数
熱海市(全国比)	同じ程度	△

中学校(英語の集計で「話すこと」は含まれない)

教科	国語	数学	英語
熱海市(全国比)	◎	○	同じ程度

(2) 生活習慣や学習環境等…全国と比べて熱海市の状況が特徴的なもの

小中共通

- ・学級みんなで話し合っただけ決めたことなどに協力して取り組み、達成感等を得ています。
- ・難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している子どもの割合は、全国平均を下回っています。

小学校

- ・住んでいる地域の行事に参加している子どもが、多くいます。
- ・毎日、同じくらいの時間に寝たり、起きたりする子どもは、全国平均を下回っています。

中学校

- ・「読書は好き」と回答した子どもの割合が高く、読書に親しんでいます。
- ・計画的に家庭学習を進めることが苦手で、授業以外の学習時間は全国平均を下回っています。

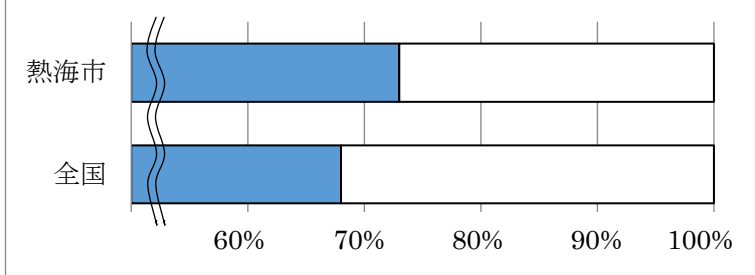
各教科の問題や特徴的なものを次ページからまとめました。

【中学校】 生活習慣・学習環境等

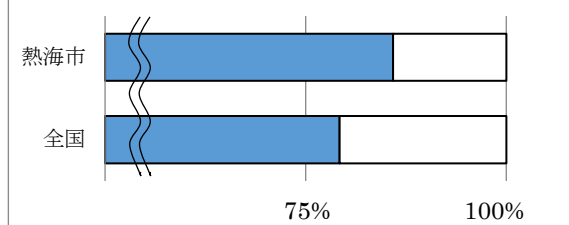
本年度の全国学力・学習状況調査に見られる熱海の中学生の現状について、全国と比較してみました。

A. 本に親しむ生徒が多くいます！

- ① 読書は好きですか。
(好き、どちらかと言えば好きの割合)



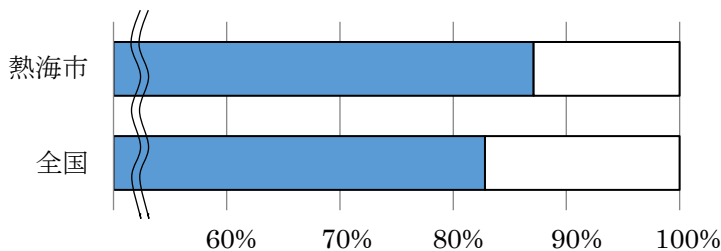
- ② 国語の書く問題で、最後まで解答を書こうと努力できたか。



熱海の中学生は、本に親しむ生徒が全国に比べて高いことが分かります。学校でも“朝読書”を取り入れている学校がほとんどです。読書する時間が増えることで、集中力・語彙力の増加にもつながっていきます。また、文章力を身につけることにもつながります。調査設問の『国語の問題で最後まで解答を書こうと努力した』という生徒の割合が、全国を上回る結果になったことも、本に親しむことのよさがつながっていると考えるかもしれません。

B. 協力して取り組むことに対して、頑張れる生徒が多いです！

- ③ 学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。
(好き、どちらかと言えば好きの割合)

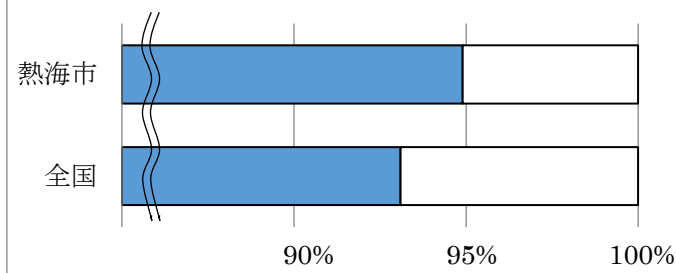


話し合いは、他者と関わる力、自主的・自治的な力を身につけることにつながります。また「誰かのために頑張る」ことや「協力して取り組む」ことは、達成感や充実感を味わうことにもつながります。今回の結果のように、集団の中で協力して取り組むことのできる生徒がさらに増えるようにしていきたいです。

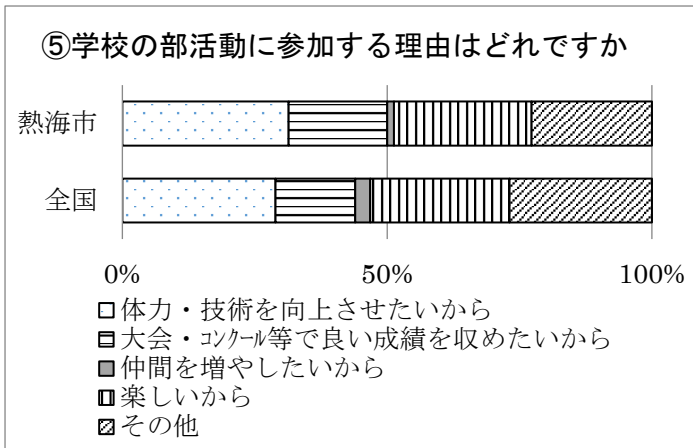
C. 朝食を食べている生徒が多くいます！

脳や身体を活発に、そして集中力を高めるためにも朝食は必要不可欠です！保護者の方の協力もあり、熱海市では多くの中学生が朝食を食べることができています。引き続き、ご協力をよろしくお願いします。

- ④ 朝食を毎日食べますか。
(食べる、どちらかと言えば食べるの割合)

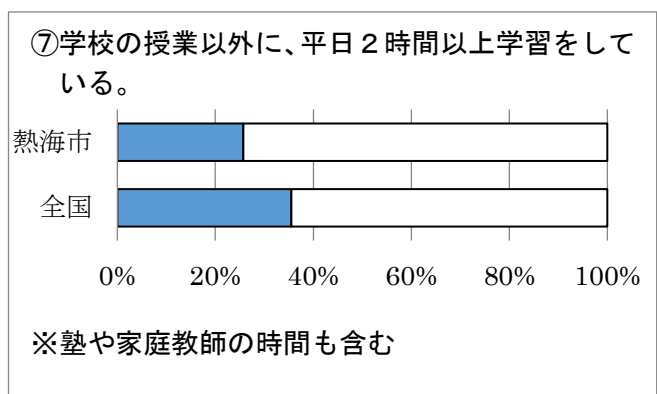
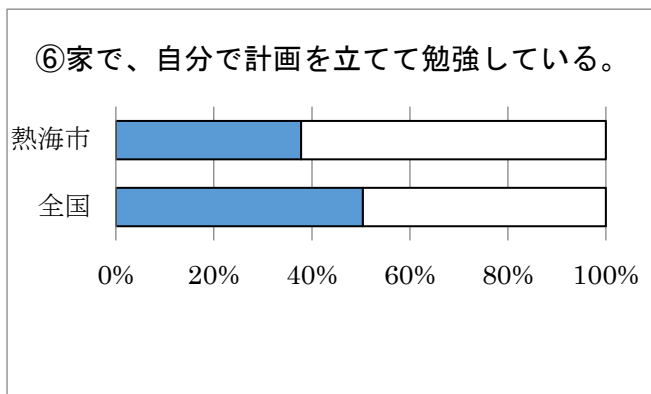


D. 部活動に向上心をもって取り組んでいる生徒が多いです！



部活動に前向きに取り組んでいる様子が伺われます。活動を楽しんでいることは全国平均並みですが、目的意識と向上心をもって行っていることがグラフからわかります。練習に耐え、自己を高めるために真面目に努力を重ねることができています。

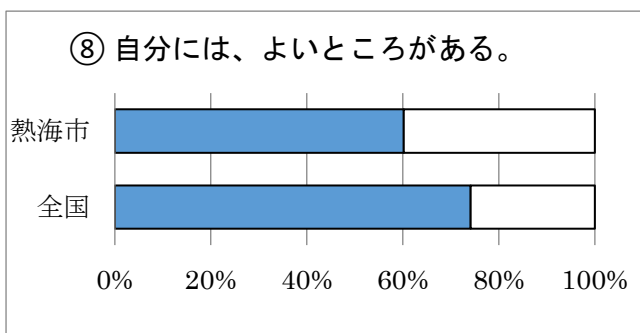
E. 計画的に家庭学習が進められないという課題が見られます！



これからの時代は、主体的かつ計画的に学習をする力が、今まで以上に求められています。昨年度に引き続き、この点において課題が見られました。

まずは短時間からでもよいので、自分で計画を立て、実行する習慣を身につけることが大切です。また熱海市の中学生の部活動の時間は、全国のそれよりも少なくなっています。自分で過ごすことができる貴重な時間を有意義に使えるようご家庭でのご協力をお願いします。

F. 自己肯定感が低い傾向が見られます！



熱海市の60%の生徒が自分にはよいところがあると思っています。全国の集計値は70%です。どの子にもその子の良さがあり、自分では気づきにくいこともあります。周囲の人々が積極的にその子の良さをほめ、認めていくことで、子どもたちの意識も肯定的になっていきます。プラスの声かけが子どもたちの可能性を広げると信じ、日々の見届けとサポートをお願いできると有難いです。

<中学校国語の問題について>

熱海市の平均正答率は、ほとんどの問題で全国の高答率を上回っています！

◎正答率が全国と比べて特に大きく上回っている問題は…



◎話し合いの話題や方向を捉えて的確に話す（内容を考える）
問題

◎情報を整理し、内容を捉える問題

◎相手に分かりやすく伝えるための表現を考える問題

◎適切な語彙や語句の活用の仕方を考える問題

❗正答率が全国と比べてやや下回っている問題は…

- ▲封筒の住所・名前など配列を理解して書く問題
- ▲伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く問題



<熱海市の中学生が「もう一段階」上に行くために>

☆目的に応じて自分の考えを書いたり、話したりする場面を積極的に取り入れた授業を進めます。

（展開例）

- ①学習課題に対する考えを深めたり、広げたりするために、自分で考えた後に対話活動で意見交換をする。
- ②授業の終わりに、授業を通して「学んだこと」を具体的に書く。
- ③自分の書いたものが、読み手に伝わるよう表現されているか、評価・助言し合う。（自己評価・相互評価・教師による指導・助言）

〈中学校数学の問題について〉

熱海市の平均正答率は

全国の平均正答率を上回っています！

◎特に、記述式のすべての問題で全国の平均正答率を大きく上回っています。

右の図のような問題において、文字を用いた式で、数量の関係をとらえ、目的に応じて、式を変形し、事柄が成り立つ理由を、論理的に説明することができます。

◎領域別でみると、資料の活用の問題で全国の平均正答率を大きく上回っています。

資料を整理した表から最頻値を読み取ったり、資料の傾向を的確にとらえ、判断の理由を数学的な表現を用いて説明したりすることができます。



自らの考えを論理的に記述する力が身につけてきています。引き続き自分の考え方を大切にし、大切にしましょう。

▲連立二元一次方程式を解く問題では、全国の平均正答率を下回りました。

方程式の形がよく出題される $ax+by=c$ ではない問題であったため、無回答も多かったです。



計算問題は計算の決まりや解き方をきちんと理解することで確実にできるようになります。ゆっくりじっくりで構わないので、一つ一つ丁寧に練習をしましょう。

(2) 二人は、連続する4つの奇数や5つの奇数の和について考えることにしました。若菜さんは、連続する5つの奇数には中央の奇数があることから、中央の奇数に着目して連続する5つの奇数の和について調べました。

$$1, 3, 5, 7, 9 \text{ のとき } 1+3+5+7+9=25=5 \times 5$$
$$3, 5, 7, 9, 11 \text{ のとき } 3+5+7+9+11=35=5 \times 7$$

若菜さんは、これらの結果から次のことを予想しました。

予想 2

連続する5つの奇数の和は、中央の奇数の5倍になる。

上の予想 2 がいつでも成り立つことを説明します。下の説明 2 を完成させなさい。

説明 2

n を整数とすると、連続する5つの奇数は、 $2n+1, 2n+3, 2n+5, 2n+7, 2n+9$ と表される。それらの和は、

$$(2n+1)+(2n+3)+(2n+5)+(2n+7)+(2n+9)$$
$$=$$

〈熱海市の中学生が「もう一段階」上に行くために〉

☆昨年度より力を入れてきた以下のことに引き続き力を入れて授業を工夫します。

- ① 数学で使用される用語の意味をきちんと理解する。
- ② 事象を数学的に解釈し、数学で使用される用語を用いて、自分の考え方や解き方を説明する。
- ③ 計算過程を大切に、確実な理解につながるよう、繰り返し学習に取り組む。

<中学校英語の問題について>

熱海市の平均正答率は、全国の平均正答率とほぼ同じです。

◎正答率が全国と比べて特に上回っている力は…

◎日常的な話題に関する情報を正確に聞き取る力



!正答率が全国と比べてやや下回っている力は…

▲読む力

- ・表やグラフの内容を表す英文を正確に読み取る力
- ・まとまった量の英文を読み、あらすじを理解する力

▲書く力

- ・与えられた時間内に必要な情報を書いて伝える力
- ・自分の考えをかみ砕き、学習した英語表現を使って書く力

例えば、「頑張っているね。」という内容を伝えたいとき
勉強なら… You study hard. (一生懸命、勉強しているね。)
部活動なら… I know you practice tennis a lot.
(よくテニスの練習をしているのを知っているよ。)

このように、状況に応じて、これまでの学習を思い出し、
様々な表現で伝えることがポイントです。

Enjoy
English

<熱海市の中学生が「もう一段階」上に行くために>

☆英文の大まかな内容を読み取る力がつく授業改善を一層進めます。

(活動の例)①英文から必要な情報を拾い読みする。

②要点をつかむために、すばやく全体を読む。

☆英文を書く力がつく授業展開をより工夫します。

(活動の例)①伝えたい内容を簡単な日本語に直して、学習した英語の表現を使って書く。

②話したり聞いたり読んだりした内容を書いてまとめる。

③今までに学んだ表現や級友の表現にふれることで、別の表現方法もあることに気づき、自分の表現に取り入れる。

Try something new !